



2021年5月19日

各位

会社名 阿波製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 三木 康弘
(コード番号：3896 東証第一部)
問合せ先 取締役上席執行役員 岡澤 智
経営管理部長
(TEL. 088-631-8101)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年度から2023年度までの3年間を対象とする新中期経営計画『Awa Breakthrough Plan』を下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 会社の経営の基本方針

当社グループは、果たすべき使命として紙の可能性を追求し、新しい機能材料を開発すること、環境との調和を目指した商品を開発・製造することを掲げ、独自の製品・技術・サービスで世界一の会社を目指しております。世の中の流れを的確に捉え、お客様との接点を強化し、自らのコア技術を高めて、新時代に向けた新たなビジネスを展開してまいります。

2. 中期経営計画の骨子

当社グループは、長期経営基本方針として「新市場の開拓と事業領域の拡大」「中核商品のグローバル市場における競争優位の追求」「SDGsと高収益の両立」を掲げております。

新中期経営計画では、中期事業戦略として「基盤事業の拡大と強化」及び「新事業の創出」を掲げました。基盤事業におきましては、伸びていく市場に対し競争力優位を更に高めるため、生産力の増強及び営業力の強化を図り、新事業の創出におきましては、サーマルマネジメント事業の確立、MBR(膜分離活性汚泥法)用浸漬膜ユニットを主とする水環境事業の拡大に努めてまいります。また、アライアンスの戦略的活用やブランド戦略の強化と展開に取り組み、事業領域の拡大を図ってまいります。

当社グループはSDGsにおいて注力する10の目標を設定しております。当社は持続可能な社会の実現と利益追求の両立を目指し、優しい素材を使い、優しい機能を提供し、優しい社会を考え、事業目標を設定し達成を目指してまいります。更に、収益構造と資本効率の向上のため、生産プロセスおよび業務プロセスの見直し、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進等の各種方策に取り組み、経営基盤の強化を図ってまいります。

3. 目標とする経営指標

当社グループでは、健全な経営と企業価値向上のため、総資産経常利益率(ROA)を重要な経営指標と位置付けております。今回の中期経営計画については、最終年度の総資産経常利益率(ROA)は4.4%といたします。売上高及び利益率の持続的向上や資本の効率的運用に取り組み、この目標の達成に向けてグループ一丸となって注力してまいります。

数値目標

	2021年3月期 (実績)	2022年3月期 (初年度)	2023年3月期 (2年目)	2024年3月期 (最終年度)
売上高	126億円	147億円	163億円	184億円
営業利益	△1.5億円	3.6億円	5.2億円	11.3億円
総資産経常利益率(ROA)	—	2.1%	2.4%	4.4%

(注意事項) 当社では事業環境の変化に対応するため、3年間の中期経営計画を1年毎に更新を行う「ローリング方式」を採用しております。また、本資料に記載されている見通し・目標は、種々の前提に基づくものであり、将来の計数数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。

以上



第3次 中期経営計画

AWA Breakthrough Plan

<第108期～第110期 2022年3月期-2024年3月期>

第3次 中期経営計画 <2022年3月期-2024年3月期>

AWA Breakthrough Plan

長期経営基本方針

1. 新市場の開拓と事業領域の拡大
2. 中核商品のグローバル市場における競争優位の追究
3. SDGsと高収益の両立

中期方針

1. 中期事業戦略
 - ①基盤事業の拡大と強化
 - ②新事業の創出
2. 経営基盤の強化
 - ①デジタル営業の推進
 - ②生産性カイカクの実践
 - ③人財育成

長期経営基本方針

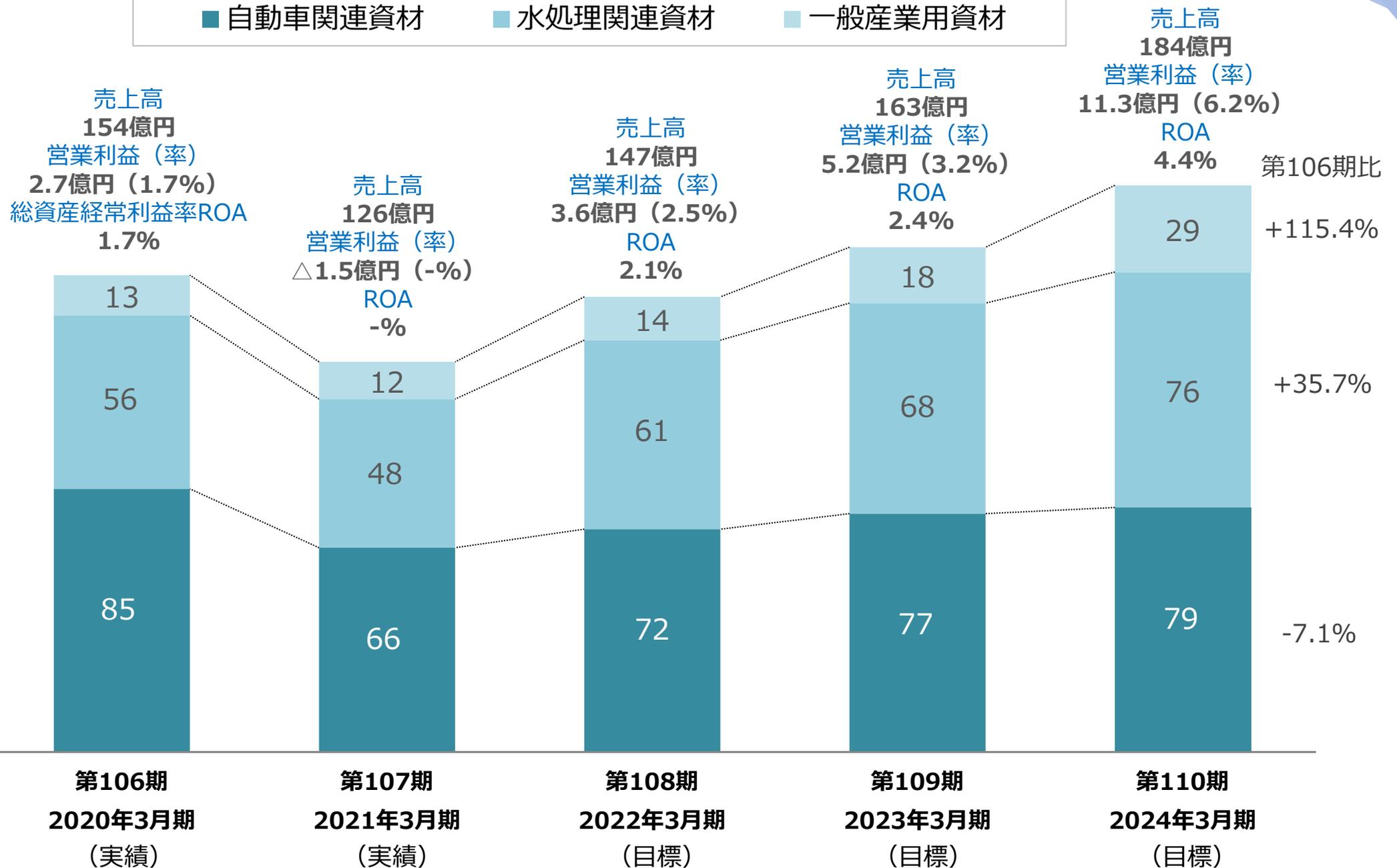
【持続可能な社会の実現と利益追求の両立】

- 1.当社は、優しい素材を使い、優しい機能を提供し、優しい社会を考え、2030年の事業目標を設定し、達成を目指します。
- 2.企業価値のさらなる向上と社会的課題の解決に向けた、「内部体制の整備・地域社会への貢献」を推進していきます。

優先課題	方針	SDGs目標
<ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷の低減 ・地球温暖化防止 ・廃棄物削減 ・リサイクル促進 ・エネルギー効率改善 ・水不足や水質汚濁問題解決 	<ul style="list-style-type: none"> ・CO2削減へのチャレンジ ・EV・水素社会に向けた技術革新 	  
	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な水の普及と水資源の有効活用パートナーとともに貢献する 	   
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境にやさしい素材・原料を使用する ・資源の循環を推進する 	 
<ul style="list-style-type: none"> ・健康/労働安全衛生 ・働きがい ・ワークライフバランス ・ダイバーシティ 	<ul style="list-style-type: none"> ・働きがいのある職場作りの推進 ・障がい者・女性活躍の拡大 	  

中期事業計画

■ 自動車関連資材 ■ 水処理関連資材 ■ 一般産業用資材



中期事業戦略

基盤事業の
拡大と強化

22億円

基盤事業の拡大

(分離膜用湿式不織布、
フィルターメディア等)

6億円

水環境事業の確立

(MBR用浸漬膜ユニット等)

新事業の創出

12億円

サーマルマネジメント事業の確立

(断熱材、熱拡散材等)

△10億円

その他

(クラッチ板用摩擦材他)

連結売上高 **154億円**
[2020年3月期]

+ **30億円**

= **184億円**
[2024年3月期]

経営基盤の強化

戦略投資（3力年投資額 94億円）

<2022年3月期-2024年3月期>

1. 増産設備投資	62億円
2. 維持設備投資	17億円
3. 研究開発投資	13億円
4. IT投資	2億円

経営基盤の強化

DXによる労働生産性の向上

RPA
(定型業務自動化)

WEB会議

**営業支援
ツール**

**ペーパーレス
ハンコレス
キャッシュレス**

ERP
(経営情報統合)

タスク管理

**Wi-fi等
インフラ整備**

会議の見直し

人材育成